



アオサギ  
(八幡製鉄所)



タヌキ  
(名古屋製鉄所)



キジ  
(君津製鉄所)

製鉄所の森は  
多様な生物の  
住処となっている

# 製鉄所の

# 「郷土の森づくり」

— 40年以上の取り組みで全国に豊かな森が広がる

新日鉄住金の全国の製鉄所・製造所には合計 900 ヘクタールの広大な環境保全林が広がっています。この環境保全林づくりは 40 年以上前に始まり、「郷土の森づくり」として継続されてきました。

## 社員が自ら苗を植える

新日鉄住金では環境保全林の整備を「郷土の森づくり」として進めている。その始まりは1970年代初頭に建設された大分製鉄所だ。当時は高度経済成長の真つただ中で、全国で公害問題が顕在化していた。そこで製鉄所に環境保全林を整備することを検討し、横浜国立大学で植生学を研究する宮脇昭教授(現・名誉教授)の緑化の取り組みに着目した。

宮脇教授の植樹方式は、土地本来の植生を調べて、その植生を再現することが特徴だ。大分製鉄所では、宇佐神宮(大分県宇佐市)の森をモデルにシイ、タブ、カシなどの樹木を選び、宮脇教授の指導の下、社員が地域の皆さんと共に苗を植えた。

## 防災・環境保全、 生物多様性の保全に貢献する

40年以上前に始まった製造拠点での森づくりは、今や、新日鉄住金全体で合計900ヘクタール、東京ドーム約190個分という広大な面積にのぼる。シイ、タブなど高木を植樹することにより、亜高木、低木が自然に生え、下草も含めて自然に多層群落の森をつくる。多層群落の森では、高木が水分をたっぷり含み根が深くなるため、防災の機能を果たす。また森は長い間そのままの姿で安定し、そこを住処とする動物相も安定し多様化していくため、生物多様性の保全にも貢献する。

新日鉄住金では、今後も各所の保全林の維持・整備、新入社員による植樹などを通じて「郷土の森づくり」を受け継いでいく。



大分製鉄所建設時の植樹の様子



### 広畑製鉄所

構内に70万㎡以上の広大な自然林が広がる。また日本全国で発生する廃タイヤの1割を再資源化するなど、環境対応型の先進製鉄所だ。



### 直江津製造所

構内各所に緑地が点在、整備されており、旧福島城跡の残る、歴史と自然の香りが漂う製造所だ。



### 尼崎製造所

尼崎臨海地域で環境共生型の街づくりに行政と市民、企業が協同で取り組む「尼崎21世紀の森づくり」に参画。周囲の緑と一体化した緑地化を進めている。



### 室蘭製鉄所

製鉄所で唯一、落葉広葉樹林帯に立地し、北海道本来の植生であるミズナラなどが植えられている。秋には落葉し、春に芽吹き美しい光景が広がる。



### 釜石製鉄所

敷地内にコナラを中心とした広大な山林が広がり、タブなどの植林も実施している。社内で唯一、間伐材などの木質バイオマスを活用した発電を行っている。



### 鹿島製鉄所

正門から続く中央通りや敷地内に多数の桜が植えられ、春には満開の桜が近隣住民の目を楽ませる。



### 君津製鉄所



### 東京地区

君津地区では、市街地との境界に全長7kmにわたって保全林が続く。新入社員教育の一環として、毎年植樹している。東京地区では、緑地帯の中に「めだかの学校」を整備し、所員の憩いの場として活用している。



### 戸畑地区



### 小倉地区

製鉄所の位置する北九州工業地帯は洞海湾周囲に発展。1970年代は海も汚れていたが、今は各工場の環境設備も整い、昔の美しさを取り戻している。市街地に近接する小倉地区では、高炉記念碑近辺に集中的に森を配置している。



### 大分製鉄所



### 光地区

「郷土の森づくり」発祥の地。40年以上経ち、生物相も豊かになっている。光地区は白砂青松と謳われ、風光明媚な瀬戸内海国定公園の一角に位置し、海岸沿いに緑豊かな環境保全林を整備している。



### 和歌山製鉄所



### 堺地区

和歌山地区では、市街地との境界の大部分を公園として整備し、市民の散歩コースとなっている。堺地区では、小規模な敷地ながらも構内に自然林を配置し、緑が絶えることのないよう保全している。



### 名古屋製鉄所

市街地との境界の大田川沿いに広がる幅45m、長さ900mの緑化マウンドは、木々が生い茂り、多くの鳥たちが羽を休める森となっている。また、タヌキなどの小動物の生息も確認されている。



### 製鋼所

工場の境界に環境林を配置しているが、近年、隣接地にユニバーサルスタジオジャパンができ、周囲の住宅も増えたことから、環境林の役割が一層高まっている。

## ふるさと「郷土の森づくり」紹介動画

新日鉄住金の40年以上にわたる「ふるさと郷土の森づくり」をまとめた動画をウェブサイトへアップしてあります。宮脇名譽教授のインタビューや各所に広がる森の映像など、森づくりの活動をぜひご覧ください。

新日鉄住金 / ふるさとの森づくり